

平成20年度事業報告書

I. はじめに

平成20年度は、世界的な景気の悪化や、消費者マインドの落ち込み等、アミューズメント産業を取りまく環境が極めて厳しい中、当協会の事業活動として、社会的に注目された製品安全問題、電子マネーシステムの実証実験への準備、規制緩和に向けた検討、政府による中小企業緊急保証制度の業種指定、並びにアミューズメントマシンショーの開催や、業界の共通課題に関する取り組みを行い、業界の発展に寄与した。

II. 平成20年度事業報告

1. アミューズメントマシン産業に関する調査研究事業

(1) 電子マネーシステムの構築に関する調査研究

(ITネットワーク特別委員会・J A I A技術委員会)

アミューズメント業界における電子マネーシステム導入のため、ITネットワーク特別委員会(委員長:木村雅三)において、日本アミューズメント産業協会(J A I A)技術部会との共同事業として、実際のロケーションでの電子マネーシステムの稼働実験の実施に向けた検討を行った。

実験の参加企業を募集したところ4社から参加協力の申し出があり、システムの構築や端末の製造・取付等、準備作業を行った。

なお、実証実験は平成21年4月から1年間の計画で、下記の4店舗において行う。

○株式会社総商

実施店舗: ユーワールド豊明(愛知県豊明市)

店舗面積: 約650㎡

端末台数: 130台

○株式会社バンダイナムコゲームス

実施店舗: プレイシティキャロット巣鴨店(東京都豊島区)

店舗面積: 約490㎡

端末台数: 159台

○ 株式会社カプコン

実施店舗：プラサカプコン土浦店（茨城県土浦市）

店舗面積：約1,380㎡

端末台数：112台

○ テクモ株式会社

実施店舗：てくもぴあゆうらく工房店（栃木県宇都宮市）

店舗面積：約270㎡

端末台数：136台

(2) 景品提供営業のあり方についての調査研究 (AMプライズ部会)

消費者の製品安全に対する意識が高まる中、消費者に提供されるAMプライズにおいてもこれまで以上に製品の安全性を確保することが求められていることから、AMプライズ部会（部会長：佐藤隼夫）では、AMプライズ安全ガイドライン策定委員会（委員長：金山富幸）を組織し、「アミューズメントプライズ製品の安全性に関する自主行動計画」及び「AMプライズ製品安全確保ガイドライン」をとりまとめ、AMプライズ製品の安全確保に関する啓発を行った。また、ガイドラインの策定に合わせ、業界誌において企画広告を掲載し、安全確保の一層の啓蒙に努めた。

なお、ガイドライン策定作業と並行して、業界独自の「適正景品マーク制度」の導入に向けた調査研究も行い、平成21年度に継続して審議することとなった。

営業の適正化に関しては、適正な景品の製造販売を定めた「アミューズメントマシンにおいて提供される適正景品のガイドライン」について啓蒙パンフレットをAMショー等で配布する等の啓蒙活動を実施し、景品提供営業の適正化を推進した。

このほか、エンドユーザー向けのプロモーション活動としてJ A I A主催の第4回クレーンゲーム選手権の開催や、晋遊社が発行したムック本「クレーンゲーム攻略必勝本」の制作に協力した。

(3) AM機のリサイクルシステム構築に関する調査研究 (3R部会)

政府補助事業として九州地区をモデル地域として実施した、使用済みアミューズメントマシンのリサイクルシステム構築のための「3R（リデュース、リユース、リサイクル）システム化可能性調査事業」の成果を踏まえ、3R部会（部会長：神宮司憲人）において、アミューズメント業界におけるモデルリサイクルシステムづくりについて検討を行い、適正なりサイクルのためのガイドラインの策定及び全国規模の推奨処理業者のマップ作りに着手した。

(4) 規制緩和に関する調査研究

(法務財務部会—規制緩和委員会)

J A I A 法務委員会の活動に協調して法務財務部会に規制緩和委員会(委員長: 定野史郎)を組織し、業界の立場だけでなく国民の生活や産業構造の変化といった広い視野からの当業界に関わる規制のあり方について検討を行った。とりまとめられた規制緩和要望は J A I A 法務委員会に上程した。その内容は次の通り。

- ① 保護者同伴による、18 時以降の 16 歳未満の者の入場許可 (条例緩和)
- ② 18 歳以上を対象とした深夜零時以降の許可 (風適法による規制の緩和)
- ③ リデンプション・マシン認可 (風適法による規制の緩和)
- ④ 「前払い方式」「後払い方式」一括での電子マネー導入の認可

(5) 知的財産権確立支援

(調査情報部会—知的財産委員会)

- ① 国内特許・意匠等の登録出願の際に必要な上映証明、商標の使用証明等、証明書の発行を行い、会員の知的財産権の確立に協力した。

2. アミューズメントマシン業界に関する技術開発・標準化事業

(1) 内外の技術基準等検討作業への協力

(技術部会)

国の依頼を受けて基準改正作業を行う(社)日本電気協会の電気用品調査委員会及び電気用品部品・材料認証協議会に委員を派遣し、課題について技術部会(部会長: 林隆)で検討し答申する等、国の基準改正作業に協力した。

(2) アミューズメントマシンの安全確保に関する調査研究

(技術部会)

昨今、アミューズメント機器の硬貨返却口での指挟み事故が発生したことを受け、会員と施設営業者団体に情報提供及び再発の防止に向けた注意喚起を実施した。

(3) 省エネ型アミューズメントマシンの普及に関する調査研究

(技術部会)

地球環境問題への関心が高まる中、技術部会(部会長: 林隆)において、アミューズメント機器における環境配慮設計の可能性について検討を行い、「アミューズメント機器のエコデザインガイドライン」を策定に着手した。

(4) 「AM機の安全確保ガイドライン第4版」図記号データの作成

(技術部会)

「アミューズメントマシンの安全確保ガイドライン第4版」で一新された図記号のデジタルデータ化の要望が多かったことから、許諾を得られた一部のデータについて、会員が自由に使える図記号のデジタル化を行い、平成21年1月、CD-ROMとして収録し、発行した。

3. アミューズメントマシン産業に関する情報の収集・提供及び展示会・講習会・研究会等の事業

(1) 協会案内誌の整備 (調査情報部会-広報委員会)

協会の公式案内誌として協会の理念、組織、事業活動、協会の歴史及び入会案内等を掲載している「JAMMAプロフィール」について、内容を全面的に更新した。

(2) アミューズメント産業に関する各種情報の収集及び提供

(調査情報部会)

協会が行政機関等から入手した資料のうち、会員企業の事業活動に役立つと思われるものについて郵送配布した。本年度配布した主な資料は次の通り。

- セーフティネット補償制度について (経済産業省)
- 日本政策投資銀行および商工中金の低利融資制度について (経済産業省)
- 日本政策投資銀行を活用した企業のCPの買い取り制度について (経済産業省)
- 日本貿易保険による日系企業向けの資金供給制度について (経済産業省)
- 国際協力銀行による先進国向けの投資金融制度について (経済産業省)
- メンタルヘルス不調者等の労働者に対する相談促進事業の実施について (労働者健康福祉機構)
- 下請け駆け込み寺事業のリーフレット (経済産業省)
- 中小企業を応援します！リーフレット (中小企業庁)
- 雇用調整助成金等の拡充及び離職者支援給付金の創設について (経済産業省)
- 平成21年度税制改正の大綱 (財務省)
- 消費生活用製品等による事故等に関する情報提供の要請について (経済産業省)
- 下請取引の適正化並びに下請事業者への配慮等について (経済産業省)
- 平成21年度税制改正の要綱の閣議決定について (経済産業省)
- 「消費生活用品のリコールハンドブック」 (経済産業省)
- 平成20年度「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」について (総務省)
- 「下請適正取引等の推進のためのガイドライン」について (経済産業省)
- 平成20年度経済産業政策の重点 (経済産業省)
- 平成19年度アミューズメント産業界の実態調査報告書 (JAIA)

(3) 中小企業緊急補償制度の業種指定

(調査情報部会)

日本経済の急激な悪化に伴い、金融機関の貸し渋り、貸しはがし等により業界を取りまく環境が非常に厳しくなっていることから、経済産業省の「中小企業緊急補償制」の業種指定を受けるため、会員へのアンケート調査を行ったうえで申請を行った。

その結果、12月5日付でメーカー及びディストリビュータの2業種が指定業種として認定された。

(4) JAMMA ジャーナル及びホームページによる情報発信

(調査情報部会-広報委員会)

協会広報誌として「JAMMA ジャーナル」を発行して、会員及び関係官庁、内外の関係団体等に配布し、JAMMAの活動内容及びアミューズメント業界の現状を発信、周知理解を図った。平成20年4月、同年7月、同年11月、平成21年1月の計4回発行した。

また、業界活動を一般に広く周知理解を図るためJAMMAホームページによる情報発信を行った。ホームページでは、展示会開催状況、協会概要、協会活動状況、諸基準や実態調査データ等の情報の他、会員ホームページとのリンクを設け、業界外からの利用者に対しても利便を図っている。

なお、本ホームページは、デザインの更新を行い、閲覧者の便宜を図ったほか、更新作業の簡易化を行った。(URL= <http://www.jamma.or.jp>)

(5) アミューズメントマシンショーの開催

(AMショー部会)

平成20年9月18日～20日の3日間、幕張メッセにおいて、全日本遊園施設協会との共同主催により第46回アミューズメントマシンショーを開催した。

主催協会の会員54社が883小間を出展し、会期3日間で43,148人の来場者数得て盛大に開催することができた。

会期中の一般公開日には、チャリティーオークションやチャリティーバザーを実施し、売上金全額を慈善団体に寄付した。

また、会期初日には、グランドプリンスホテル赤坂において「AMショー懇親パーティー」を開催し、会員並びに関係者約400名が参加した。

なお、アミューズメントマシンショーをより効果的なものにするため、中長期的な展望に立ち、アミューズメントマシンショーの国際化について検討を行った。

4. アミューズメントマシン産業に関する内外関係機関との交流事業

(1) 国内関係団体との交流

(法務・財務部会)

- (財) デジタルコンテンツ協会の諸事業活動において評議員として運営に協力した。
- 映倫管理委員会の呼びかけに応じた映像関連6団体による映像倫理連絡会に参加した。
- 経済産業省メディアコンテンツ課が提案した映像産業の倫理に関して意見交換を行う連絡会「映像コンテンツ倫理連絡会議」に参画し情報の交換を行った。
- (社) 日本電気協会の電気用品調査委員会及び電気用品部品・材料認証協議会に委員を派遣し、課題については、技術部会(部会長: 林隆)で検討し答申し、国の基準改正作業に協力した。
- 電気製品認証協議会の幹事会・広報専門部会の諸事業活動において委員として運営に協力した。
- JAMMA、JAIA、AOU、NSA、JAPEAの五団体が共同で、平成21年1月19日、グランドプリンスホテル赤坂において賀詞交歓会を開催、会員並びに業界関係者320名が参加した。

(2) 海外の業界団体との交流

(国際部会)

米国(AAMA、AMOA、IAAPA)、英国(BACTA)の他、韓国、香港及び台湾のアミューズメント業界団体との親善交流に向け、定期的な情報交換を行なうための具体案について検討した。

また、平成20年4月に韓国文化観光部および同部が所管するゲーム等級委員会の表敬訪問を受け、情報交換を行った。

5. アミューズメントマシンに関する登録事業

(1) AM機械の表示マーク制度

(倫理部会-倫理審査委員会、倫理審査判定委員会)

AM機械の健全性をアピールするための表示マークの貼付について「健全化を阻害する機械基準」に基づいて実施した。

また、7号営業で使用された遊技機を8号メダルゲーム機に転用する際の規定が適切に運用されているかを確認するための機械実査を前年に引き続き実施するとともに、実査運用のあり方について検討を行った。

本基準に基づく本年度の届出件数は245件で、表示マーク発行枚数は25,193枚。また、7号転用メダルゲーム機の届出件数は1,640件、表示マーク発行枚数は15,656枚であった。

合計は、登録件数が1,885件(前年度2,438件)、表示マークの発行枚数は40,849枚(前年度65,320枚)で大きな落ち込みとなった。これは、業界を取りまく状況の厳しさを示している。

(2)「健全化を阻害する機械基準」の啓蒙活動 (倫理部会)

AMショーでの出展品検査への協力などを通して業界内外への機械基準の啓蒙活動を実施した。

(3)7号転用メダルゲーム機の適正な使用に関する啓蒙活動 (倫理部会)

7号営業で使用された遊技機が賭博に使用されている状況を受け、7号転用機の適正な使用を呼びかける注意文書を会員に発信した。

また、改造が施されないまま8号営業で使用されている実態を受けて、状況を調査した上でAOUに対し、適正に改造した製品の使用を求めた要請文を発信した。

6. 日本アミューズメント産業協会(JAIA)に係わる事業

(1)「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」のイベント開催

アミューズメント産業の文化性、先進性、健全性を広く一般社会にアピールを図るため、11月23日を「アミューズメントマシンに親しむゲームの日」と定め、この「ゲームの日」の前後に業界のPR、エンドユーザーへのアンケート、全国各地でのイベントの実施等の活動を行った。

(2)アミューズメント産業界の実態調査

アミューズメント産業界の実態について調査を行い、機械製造、流通販売、施設営業、ソフトの供給等の市場の実態を把握するとともに、アミューズメント産業、レジャー産業の調査研究を行い、アミューズメント産業のあり方と振興への調査研究を行った。

7. その他事業

(1) 法人設立20周年記念事業の実施

(設立20周年記念事業実行委員会・設立20周年記念事業実行準備委員会
・受賞者選考委員会、企画(式典・祝賀会)委員会・記念誌編集発行委員会)

平成20年度に協会が法人設立20周年を迎えることを記念し、法人設立20周年記念事業実行委員会(委員長:里見治)を設置、下部組織に実行準備委員会、企画(式典・祝賀会)委員会、記念誌編集委員会を置き、記念事業の企画内容について検討し、平成20年5月27日にホテルオークラ東京において記念式典・祝賀会を開催、あわせて業界功労者の表彰を行った。

名 称 法人設立20周年記念式典・祝賀会

会 期 平成20年5月27日(火)

会 場 ホテルオークラ東京 別館地下2階 アスコットホール

<第1部 記念式典>

①日 時 平成20年5月27日(火) 午後5時~5時50分

②会 場 ホテルオークラ東京 別館地下2階 アスコットホールI

③参加者 205名

④次 第

開会挨拶: 里見 治 会長

来賓祝辞: 衆議院議員 平沼赳夫 殿

経済産業省大臣官房参事官 井内摂男 殿

社団法人全日本アミューズメント施設営業者協会連合会会長

飯澤幸雄 殿

表 彰 式: 経済産業大臣表彰

経済産業省 製造産業局長表彰

社団法人 日本アミューズメントマシン工業協会 会長表彰

⑤表彰受賞者

経済産業大臣表彰

木村雅三 殿 協会副会長(株式会社総商)

経済産業省製造産業局長表彰

林 隆 殿 協会副会長(株式会社タイトー)

石川祝男 殿 協会副会長(株式会社バンダイナムコゲームス)

協会会長表彰

小野良文 殿	協会理事 (株式会社ホープ)
佐藤隼夫 殿	協会理事 (システムサービス株式会社)
神宮司憲人 殿	協会理事 (株式会社アールエス)
築瀬良司 殿	株式会社セガ・ロジスティクスサービス
竹内哲郎 殿	株式会社バンダイナムコゲームス
河野 滉 殿	社団法人全日本アミューズメント施設営業者協会連合会
大澤光治 殿	株式会社バンダイナムコゲームス
田井利明 殿	株式会社バンダイナムコゲームス

<第2部 記念祝賀会>

- ①日 時 平成20年5月27日(火) 午後6時～7時30分
- ②会 場 ホテルオークラ東京 別館地下2階 アスコットホールⅡ・Ⅲ
- ③参加者 282名
- ④次 第

開会挨拶：里見 治 会長

鏡びらき：経済産業省 大臣官房 参事官 井内摂男 殿

社団法人全日本アミューズメント施設営業者協会連合会

会長 飯澤幸雄 殿

日本SC遊園協会 会長 内田 博 殿

社団法人コンピュータエンターテインメント協会

会長 和田洋一 殿

全日本遊園施設協会 副会長 會澤敏晶 殿

中村雅哉 名誉会長 (初代会長)

中山隼雄 顧問 (第二代会長)

里見 治 会長

乾 杯：日本SC遊園協会 会長 内田 博 殿

中 締 め：林 隆 副会長

<記念制作物>

①記念誌

誌名 社団法人日本アミューズメントマシン工業協会設立20周年記念誌

～遊から生まれる豊かな心～アミューズメントマシン創造の軌跡

部数 正規版 500部 簡易版 500部 計1000部

編集 記念誌編集委員会

②記念映像

タイトル JAMMA 20th Anniversary
映写 記念祝賀会オープニング映像として映写
監修 記念誌編集委員会

8. 協会の事業及び経理監査

協会の事業及び経理について下記の通り2回に亘り監査が行われ、いずれも監査の結果、適正妥当であることが認められた。

第1回 実施日時：平成20年4月16日（水）14：00～17：00

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：田坂吉朗監事、臼井清監事

監査内容：①平成19年度収支決算
②第45回AMショー特別会計収支決算
③貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録

第2回 実施日時：平成20年12月15日（月）14：00～17：00

実施場所：JAMMA会議室

出席監事：田坂吉朗監事、臼井清監事

監査内容：①平成20年度収支決算中間監査
(4月1日～11月30日)
②第46回AMショー特別会計の仮収支決算
(4月1日～11月30日)

9. 庶務的事項

(1)通常総会

開催日時 平成20年5月27日（火）15：30～16：45

開催場所 ホテルオークラ「メイプルルームI」

議 題

第1号議案 平成19年度事業報告並びに決算報告及び収支差額処分案承認の件

第2号議案 平成20年度事業計画並びに収支予算案承認の件

第3号議案 任期満了に伴う理事及び監事の選任に関する件

(2) 理事会

第105回理事会

開催日時 平成20年4月24日(木) 15:00~16:30

開催場所 JAMMA会議室

議 題

- 第1号議案 会員の入会承認に関する件
第2号議案 平成19年度事業報告、決算報告、監査報告及び収支差額処分案に関する件
第3号議案 平成20年度事業計画及び収支予算案に関する件
第4号議案 次期役員候補に関する件
第5号議案 その他の件
①電子マネーシステム実証試験に関する件
②第20回通常総会及び法人設立20周年記念事業に関する件
- 報告事項 ①第4回中国国際アニメ・漫画・ゲーム博覧会について
②第10回自動認識総合展(アミューズメントゾーン)について
③CO2削減に向けた取り組みのお願い
(株)イオンファンタジー
④その他(年間スケジュール)

第106回理事会

開催日時 平成20年5月27日(木) 15:00~15:20

開催場所 ホテルオークラ「メイプルルームⅡ」

- 議 題 第1号議案 会員の入会継承に関する件
第2号議案 会員資格継承に関する件
第3号議案 第20回通常総会に関する件

第107回理事会

開催日時 平成20年7月28日(月) 16:00~17:00

開催場所 JAMMA会議室

議 題

- 第1号議案 部会・委員会の担当選任に関する件
第2号議案 景品安全ガイドラインに関する件
第3号議案 来年度通常総会の開催日程に関する件

第108回理事会

開催日時 平成20年12月18日(木) 16:00~17:15

開催場所 JAMMA会議室

議 題

- 第1号議案 会員の入会承認に関する件
- 第2号議案 平成21年度の重点事業計画(案)に関する件
- 第3号議案 ITネットワーク特別委員会に関する件
- 第4号議案 技術部会に関する件
- 第5号議案 風適法規制緩和に関する件
- 第6号議案 公益法人制度改革に関する件
- 第7号議案 その他の件

①年間スケジュールについて

②協会案内誌の改訂について

- 報告事項
- ①平成21年度新春賀詞交歓会について
 - ②地球温暖化対策への取り組みについて
 - ③中小企業向け緊急保証制度の業種指定について
 - ④平成21年度税制改正について
 - ⑤アミューズメント産業の推移について

第109回理事会

開催日時 平成21年2月26日(木) 15:00~16:00

開催場所 JAMMA会議室

議 題

- 第1号議案 平成21年度の事業計画(案)に関する件
 - 第2号議案 平成21年度の収支予算(案)に関する件
 - 第3号議案 ITネットワーク特別委員会に関する件
 - 第4号議案 7号営業用機械の適正な改造に関する件
- 報告事項 ①中小企業向け緊急保証制度の業種指定について

(3)部会・委員会

今年度の部会委員会の開催状況は次の通り。

法務財務部会(部会長:里見治)

【附置機関】

◇予算委員会(委員長:林隆)

1. 第12回 平成21年 2月17日

◇ITネットワーク特別委員会（委員長：木村雅三）

J A I A技術委員会との合同会議

1. 第6回 平成20年 4月10日
2. 第7回 平成20年 6月12日
3. 第8回 平成20年 9月25日
4. 第9回 平成20年12月 4日
5. 第10回 平成20年 2月10日

◇電子マネーシステム実証実験WG（座長：西田孝史）

1. 第1回 平成20年 6月23日
2. 第2回 平成20年 7月 7日
3. 第3回 平成20年 9月 3日
4. 第4回 平成20年10月27日
5. 第5回 平成20年11月26日
6. 第6回 平成20年12月19日
7. 第7回 平成21年 2月 5日
8. 第8回 平成21年 3月 5日

調査情報部会（部会長：長田延孝）

【附置機関】

◇広報委員会（委員長：上田晃一郎）

1. 第44回 平成20年 7月 7日
2. 第45回 平成20年11月14日
3. 第46回 平成21年 3月17日

倫理部会（部会長：石川祝男）

1. 第30回 平成21年 1月14日

【附置機関】

◇倫理審査委員会（委員長：照井慎一）

1. 第233回 平成20年 4月 1日
2. 第234回 平成20年 4月 1日
3. 第235回 平成20年 4月 2日
4. 第236回 平成20年 4月16日
5. 第237回 平成20年 4月17日
6. 第238回 平成20年 4月18日
7. 第239回 平成20年 4月18日

8. 第240回 平成20年 5月12日
9. 第241回 平成20年 5月16日
10. 第242回 平成20年 5月20日
11. 第243回 平成20年 6月 5日
12. 第244回 平成20年 6月 5日
13. 第245回 平成20年 6月11日
14. 第246回 平成20年 6月20日
15. 第247回 平成20年 6月20日
16. 第248回 平成20年 7月16日
17. 第249回 平成20年 7月18日
18. 第250回 平成20年 7月25日
19. 第251回 平成20年 7月31日
20. 第252回 平成20年 8月 6日
21. 第253回 平成20年 8月28日
22. 第254回 平成20年 9月 1日
23. 第255回 平成20年 9月 3日
24. 第256回 平成20年 9月 3日
25. 第257回 平成20年 9月 4日
26. 第258回 平成20年 9月 5日
27. 第259回 平成20年 9月 8日
28. 第260回 平成20年 9月 8日
29. 第261回 平成20年10月 6日
30. 第262回 平成20年10月31日
31. 第263回 平成20年11月 4日
32. 第264回 平成20年11月 6日
33. 第265回 平成20年11月17日
34. 第266回 平成20年11月25日
35. 第267回 平成20年11月27日
36. 第268回 平成20年12月11日
37. 第269回 平成20年12月 8日
38. 第270回 平成20年12月 8日
39. 第271回 平成20年12月10日
40. 第272回 平成20年12月10日
41. 第273回 平成20年12月11日
42. 第274回 平成20年12月24日

43. 第275回 平成21年 1月29日
44. 第276回 平成21年 2月 3日
45. 第277回 平成21年 2月 3日
46. 第278回 平成21年 2月13日
47. 第279回 平成21年 2月13日
48. 第280回 平成21年 2月13日
49. 第281回 平成21年 3月 5日

技術部会（部会長：林隆）

1. 第22回 平成20年 8月20日
2. 第23回 平成20年10月 1日
3. 第24回 平成20年11月 5日
4. 第25回 平成21年 1月21日
5. 第26回 平成21年 3月 4日

【附置機関】

◇課金端末等取付標準化分科会（座長：林隆）

1. 第1回 平成20年12月 4日
2. 第2回 平成21年 1月21日
3. 第3回 平成21年 2月26日
4. 第4回 平成21年 3月25日

AMプライズ部会（部会長：佐藤隼夫）

1. 第15回 平成20年 7月11日
2. 第16回 平成20年12月17日

【附置機関】

◇安全ガイドライン策定委員会（委員長：金山富幸）

1. 第1回 平成20年 4月11日
2. 第2回 平成20年 7月11日

3R部会（部会長：神宮司憲人）

1. 第3回 平成20年 9月 8日
2. 第2回 平成21年 2月26日

第46回アミューズメントマシンショー委員会（委員長：里見治）

1. 第1回 平成20年 2月21日
2. 第2回 平成20年12月18日

【附置機関】

◇ショー運営委員会（委員長：林隆）

1. 第1回 平成20年 2月13日
2. 第2回 平成20年 3月27日
3. 第3回 平成20年 5月 1日
4. 第4回 平成20年 6月24日
5. 第5回 平成20年 8月27日
6. 第6回 平成20年 9月17日
7. 第7回 平成20年10月17日

【附置機関】

◇説明会・小間位置決定会

1. 第1回 平成20年 7月 3日

◇出展品書類審査会

1. 第1回 平成20年 9月 9日

◇小間位置検討分科会

1. 第1回 平成20年 6月13日

◇主催者事業担当分科会（座長：小島理一）

1. 第2回 平成20年 4月17日

◇安全担当分科会（座長：小野良文）

1. 第1回 平成20年 3月 7日

◇宣伝担当分科会（座長：竹内真司）

1. 第1回 平成20年 2月13日
2. 第2回 平成20年 3月27日
3. 第3回 平成20年 5月 1日
4. 第4回 平成20年 6月24日

◇広報委員会（委員長：上田晃一郎）

1. 第1回 平成20年 7月 7日
2. 第2回 平成20年 9月17日
3. 第3回 平成20年11月14日

◇運営WG（座長：林隆）

1. 第1回 平成20年11月19日
2. 第2回 平成21年 1月19日

法人設立20周年記念事業実行委員会（委員長：里見治）

【附置機関】

◇実行準備委員会 兼 受賞者選考委員会（委員長：竹内哲郎）

1. 合同委員会 平成20年 7月 7日

◇企画（式典・祝賀会）委員会（委員長：西田孝史）

1. 合同委員会 平成20年 7月 7日

◇記念誌編集委員会（委員長：上田晃一郎）

1. 合同委員会 平成20年 7月 7日

(4) 会員の異動

	期首会員数	入会数	退会数	期末会員数
正会員	66	4	6	64
賛助会員	23	0	2	21

入会会員名

正会員

1. 株式会社ブレイク
2. 有限会社富貴商会
3. 株式会社エクサム
4. 株式会社ケイティ

退会会員名

正会員

1. 株式会社ママ・トップ
2. 岐阜特機株式会社
3. 株式会社暁印刷日本システムカンパニー
4. アイレムソフトウェアエンジニアリング株式会社
5. 大平技研工業株式会社
6. 株式会社SNKプレイモア

賛助会員

1. 大長商事株式会社
2. 株式会社アルテックジャパン